

証券コード：6469

株式
会社 **放電精密** 加工研究所

2026年2月期 第1四半期
決算説明補足資料

2025年7月3日

■ 2026年2月期第1四半期決算概要

- 2026年2月期 第1四半期決算のポイント ……P. 3
- 2026年2月期 第1四半期決算概要（連結） ……P. 4
- 2026年2月期 第1四半期利益の変動要因 ……P. 5
- 事業概要 ……P. 6
- 2026年2月期 第1四半期セグメント別概要 ……P. 7～
- 連結貸借対照表 ……P.11
- 2026年2月期 上期および通期連結業績予想 ……P.12～

2026年2月期
第1四半期
連結業績の総括

- ◆売上高3,574百万 前年同期比19.6%増
 - 放電加工・表面処理、機械装置等が増収も、金型が減収
- ◆営業利益380百万 前年同期比387.2%増
 - 放電加工・表面処理および機械装置等の増収による増益
 - 一部製品の価格転嫁に伴う増益
- ◆親会社株主に帰属する四半期純利益201百万円

2026年2月期
上期および通期
業績見通し

- ◆2025年4月8日に発表した上期連結業績予想を上方修正、通期連結業績予想は、変更無し

2026年2月期第1四半期 決算概要 (連結)

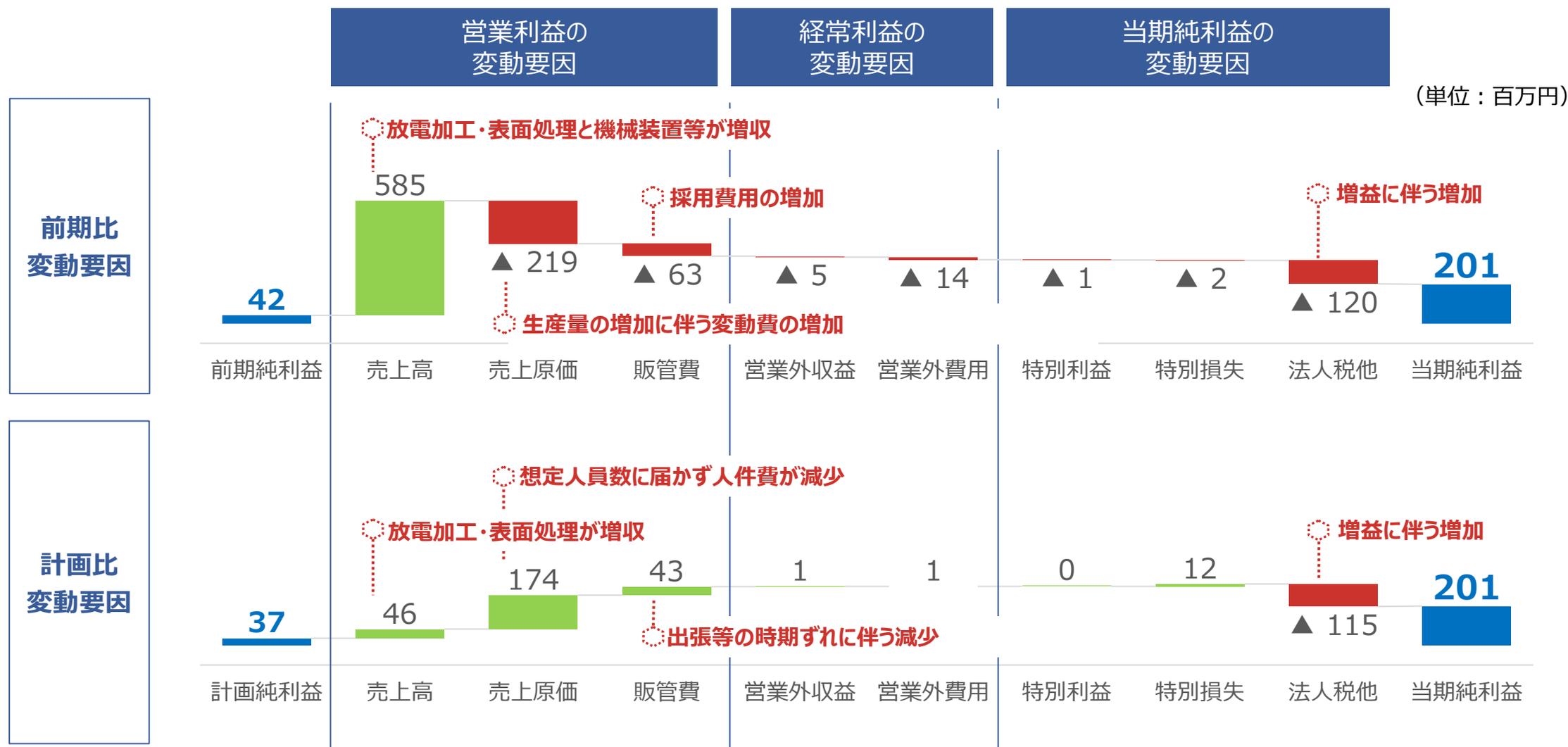


(単位：百万円)

	25年2月期 第1Q実績	26年2月期 第1Q計画	26年2月期 第1Q実績	前期差 増減	計画差 増減
売上高	2,989	3,528	3,574	+585	+46
売上原価	2,339	2,732	2,558	+219	▲ 174
売上総利益	650	795	1,016	+366	+220
販管費	572	679	635	+63	▲ 43
営業利益	78	116	380	+302	+264
営業外損益	▲ 7	▲ 29	▲ 27	▲ 19	+2
経常利益	70	86	353	+283	+267
特別損益	▲ 8	▲ 25	▲ 12	▲ 3	+12
税金等調整前 四半期純利益	61	61	341	+279	+280
法人税等	26	17	127	+101	+110
四半期純利益	35	43	213	+178	+169
非支配株主に帰属する 四半期純利益	▲ 6	5	11	+18	+5
親会社株主に帰属する 四半期純利益	42	37	201	+159	+164

※26年2月期第1Q計画：25年4月8日公表 業績予想

2026年2月期第1四半期 利益の変動要因



※計画比：25年4月8日公表 業績予想

※純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益
 ※法人税他：法人税等および非支配株主に帰属する四半期純利益

放電加工・表面処理

- 航空・宇宙 ~航空機エンジン部品
- 交通・輸送 ~自動車表面処理部品
- 環境・エネルギー ~ガスタービン部品



金

型

- 住宅 ~アルミ押出用金型
- 交通・輸送 ~セラミックスハニカム押出用金型



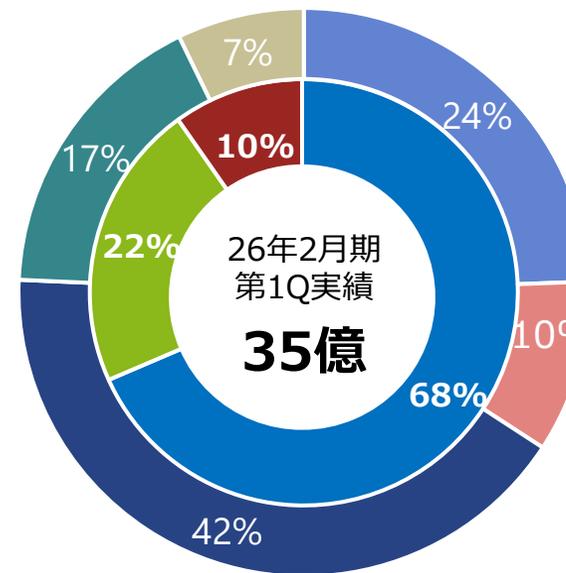
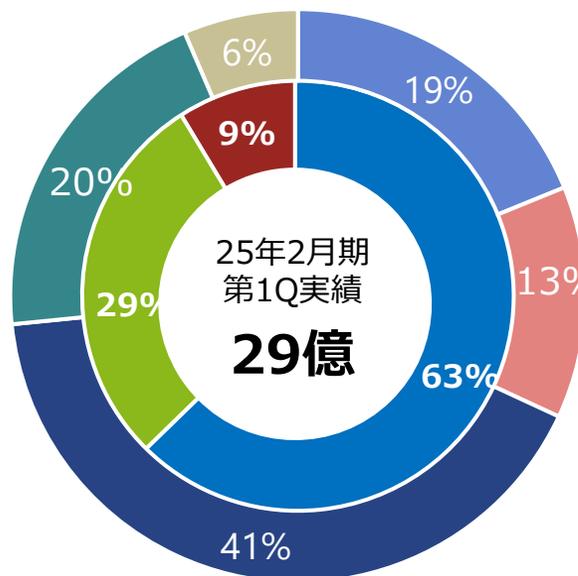
機械装置等

- 機械設備 ~プレス機・プレス付帯設備
- 交通・輸送 ~自動車関連プレス部品



セグメント別/事業分野別売上構成比率 (連結)

セグメント別 ■ 放電加工・表面処理 ■ 金型 ■ 機械装置等



事業分野別 ■ 航空・宇宙 ■ 交通・輸送 ■ 環境・エネルギー ■ 住宅 ■ 機械設備

2026年2月期第1四半期 セグメント別概要



(単位：百万円)

		25年2月期 第1Q実績	26年2月期 第1Q計画	26年2月期 第1Q実績	前期差 増減	計画差 増減
売上高	放電加工・表面処理	1,875	2,328	2,444	+568	+115
	航空・宇宙	560	872	872	+312	+0
	交通・輸送	83	79	88	+4	+9
	環境・エネルギー	1,231	1,376	1,482	+251	+106
営業利益		265	391	576	+311	+185
売上高	金型	856	792	788	▲68	▲3
	住宅	617	622	612	▲4	▲9
	交通・輸送	239	169	175	▲63	+5
営業利益		82	35	85	+3	+50
売上高	機械装置等	257	408	342	+85	▲65
	機械設備	191	328	255	+64	▲72
	交通・輸送	65	79	86	+20	+6
営業利益		▲11	57	37	+48	▲19
全社費用		▲258	▲367	▲319	▲60	+48
全社	売上高	2,989	3,528	3,574	+585	+46
	営業利益	78	116	380	+302	+264

※1 26年2月期第1Q計画：25年4月8日公表業績予想

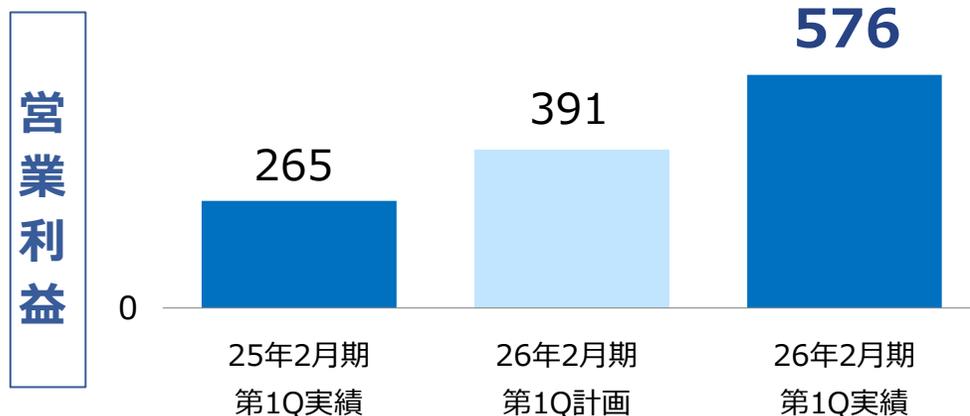
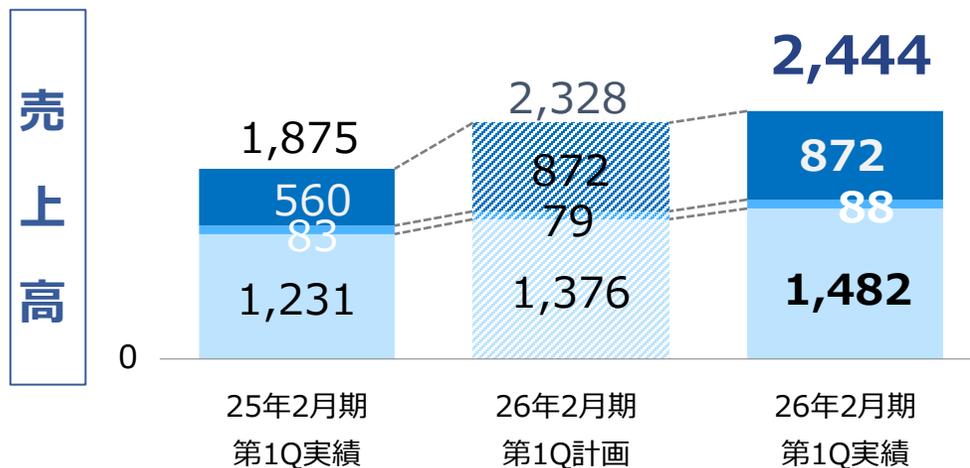
※2 セグメント間の組替：2025年3月より放電加工・表面処理セグメントの環境事業の一部を機械装置等セグメントへ移管しております。これに伴い前期の数値も変更しております。

セグメント別詳細：放電加工・表面処理



(単位：百万円)

■ 環境・エネルギー ■ 交通・輸送 ■ 航空・宇宙



前期比 増収・増益

売上高：1,875 ⇒ **2,444** (+568)

営業利益：265 ⇒ **576** (+311)

売上高増減要因 (前期比 / 計画比)

□ 航空・宇宙 (↑ / ↑)

◇前期比は、航空機エンジン部品の生産量の回復および防衛装備品の需要増加により増収。

◇計画比は、航空宇宙関連部品の新規補修品のテスト遅れも、防衛装備品の需要が計画を上回る。分野全体でおおむね計画通りに進捗。

□ 交通・輸送 (↑ / ↑)

◇前期比は、自動車表面処理部品がおおむね前期並みに進捗。

◇計画比は、受注・生産ともに想定通りに進捗。

□ 環境・エネルギー (↑ / ↑)

◇前期比・計画比ともに、遠心圧縮機部品の石油・ガス産業の精製需要の増加およびガスタービン部品のライン増設を見据えた前倒し出荷により増収。

営業利益増減要因 (前期比 / 計画比)

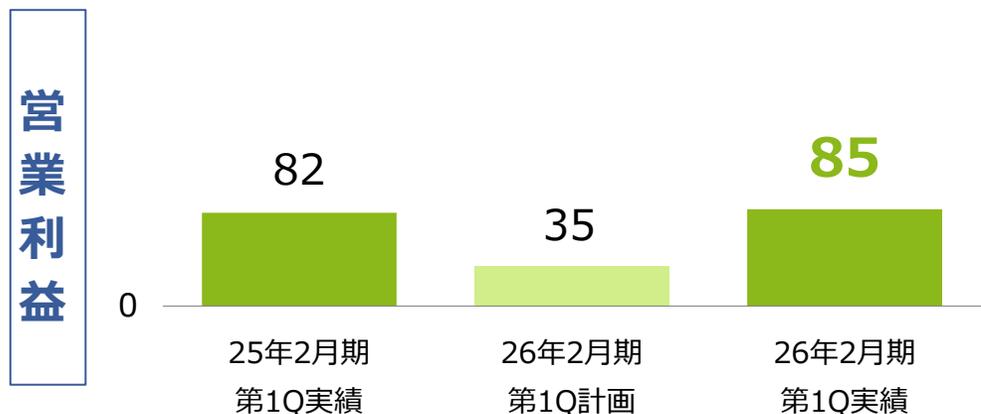
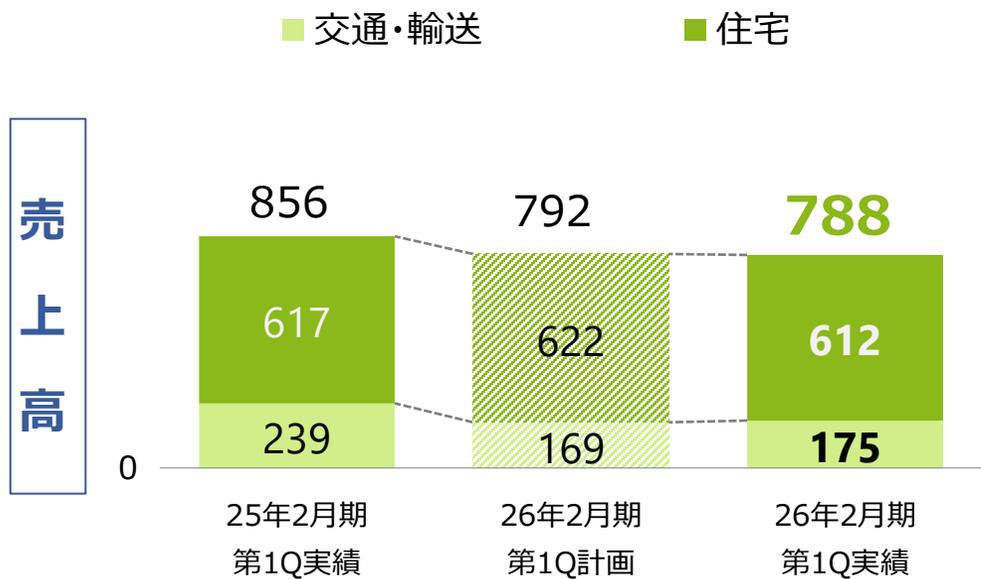
□ (↑ / ↑)

◇前期比は、需要の増加による増収および価格転嫁により増益。

◇計画比は、採用未達による固定費圧縮および増収により増益。

※セグメント間の組替：2025年3月より放電加工・表面処理セグメントの環境事業の一部を機械装置等セグメントへ移管しております。これに伴い前期の数値も変更しております。

(単位：百万円)



前期比 減収・増益

売上高： 856 ⇒ **788** (▲68)

営業利益： 82 ⇒ **85** (+3)

売上高増減要因 (前期比 / 計画比)

□住宅(↓ / ↓)

◇前期比・計画比ともに、国内の住宅用アルミ押出用金型が設備故障の影響で遅延し減収も、海外子会社における需要の増加で前期並みに推移。

□交通・輸送(↓ / ↑)

◇前期比は、セラミックスハニカム押出用金型が大型製品の受注がなく減収。
◇計画比は、製品構成の変化があるも想定通りに進捗。

営業利益増減要因 (前期比 / 計画比)

□(↑ / ↑)

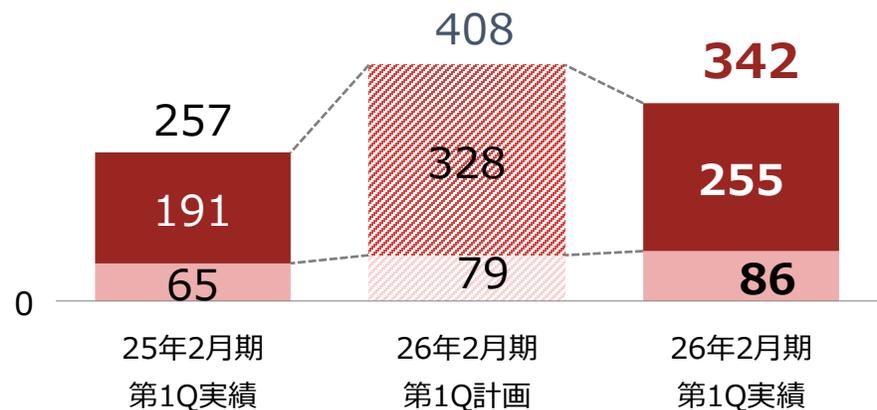
◇前期比は、前期に行った海外子会社における早期退職等により固定費が圧縮され増益。

◇計画比は、修繕計画の延期に伴う増益。

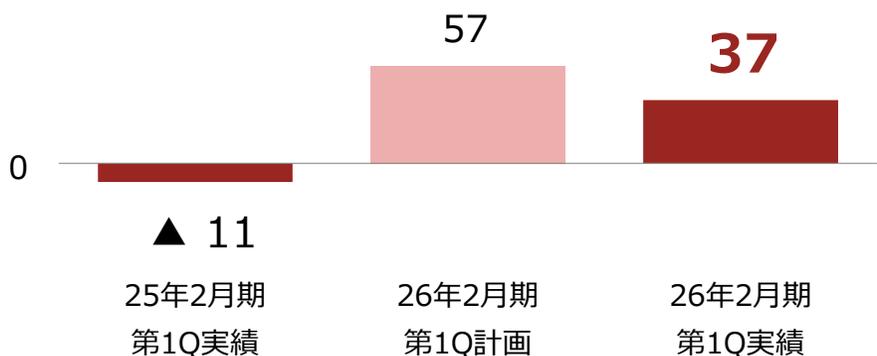
(単位：百万円)

■ 交通・輸送 ■ 機械設備

売上高



営業利益



前期比 増収・増益

売上高： 257 ⇒ **342** (+85)
 営業利益： ▲11 ⇒ **37** (+48)

売上高増減要因 (前期比 / 計画比)

□ 機械設備 (↑ / ↓)

- ◇ 前期比は、前期末に延期となっていた大型プレス機の販売により増収。
- ◇ 計画比は、MF混合溶融装置の販売がなく減収。

□ 交通・輸送 (↑ / ↑)

- ◇ 前期比・計画比ともに、自動車関連プレス部品の価格改定に伴う売上計上により増収。

営業利益増減要因 (前期比 / 計画比)

□ (↑ / ↓)

- ◇ 前期比は、大型プレス機の販売および自動車関連プレス部品の価格改定に伴う増益。
- ◇ 計画比は、減収により減益。

※セグメント間の組替：2025年3月より放電加工・表面処理セグメントの環境事業の一部を機械装置等セグメントへ移管しております。
 これに伴い前期の数値も変更しております。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

流動資産 7,888 前年比：+93	流動負債 4,998 前年比：▲604
固定資産 9,829 前年比：+72	固定負債 4,335 前年比：+651
	純資産 8,383 前年比：+118

資産の部

負債純資産の部

- ◆ **流動資産7,888百万円 前年度末比93百万円増**
 ○現金及び預金の増加 255百万円
 ○売掛金の減少 155百万円 等
- ◆ **固定資産9,829百万円 前年度末比72百万円増**
 ○機械装置および運搬具の減少 76百万円
 ○投資有価証券の増加 179百万円 等
- ◆ **流動負債4,998百万円 前年度末比604百万円減**
 ○電子記録債務の増加 414百万円
 ○短期借入金の減少 1,299百万円
 ○賞与引当金の増加 185百万円 等
- ◆ **固定負債4,335百万円 前年度末比651百万円増**
 ○長期借入金の増加 687百万円
 ○リース債務の減少 18百万円 等
- ◆ **純資産8,383百万円 前年度末比118百万円増**
 ○その他有価証券評価差額金の増加 124百万円
 ○為替換算調整勘定の減少 48百万円 等

自己資本比率

2026年2月期第1Q : 42.4%
2025年2月期 : 41.9%



2026年2月期 上期および通期連結業績予想

2025年4月8日公表に対し上期連結業績予想を修正、通期連結業績予想は変更なし

(単位：百万円)

	2025年2月期 上期実績	2026年2月期 上期予想	前回予想 増減額	2026年2月期 通期予想	前回予想 増減額
売上高	5,952	7,055	0	14,401	—
営業利益	166	324	60	714	—
経常利益	137	271	62	616	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	80	141	14	396	—
¹ 株当たり 当期純利益	7円57銭	13円28銭	1円34銭	37円12銭	—

変更理由：

上期の売上高は前回予想を据え置いているものの、営業利益は、環境・エネルギー分野における計画外の高付加価値アイテムの売上による影響や全社の経費削減活動などの効果により増益見通し

2026年2月期上期 セグメント別業績予想



(単位：百万円)

		25年2月期 上期実績	26年2月期上期 2025年4月8日公表 修正前	26年2月期上期 2025年7月3日公表 修正後	前期差 増減	前回予想差 増減
売上高	放電加工・表面処理	3,725	4,635	4,759	+1,033	+124
	航空・宇宙	1,062	1,826	1,842	+779	+15
	交通・輸送	161	158	170	+8	+11
	環境・エネルギー	2,501	2,649	2,746	+245	+97
営業利益		543	773	856	+312	+82
売上高	金 型	1,700	1,668	1,654	▲45	▲14
	住 宅	1,243	1,270	1,271	+27	+0
	交通・輸送	457	398	383	▲73	▲14
営業利益		184	130	121	▲62	▲8
売上高	機 械 装 置 等	526	751	641	+115	▲110
	機 械 設 備	392	599	452	+59	▲147
	交通・輸送	134	152	189	+55	+37
営業利益		▲30	98	52	+82	▲46
全 社 費 用		▲531	▲739	▲706	▲175	+32
全社	売 上 高	5,952	7,055	7,055	+1,103	▲0
	営 業 利 益	166	263	324	+157	+60

※セグメント間の組替：2025年3月より放電加工・表面処理セグメントの環境事業の一部を機械装置等セグメントへ移管しております。これに伴い前期の数値も変更しております。

みんなの「知らない」をカタチにする

HJK 株式会社 **放電精密** 加工研究所

本資料に記載された目標や予測等、将来に関する記載や記述があります。
資料作成時点での当社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。
また、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。